

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成24年10月11日 (2012.10.11)

【公開番号】特開2010-249134(P2010-249134A)

【公開日】平成22年11月4日 (2010.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-044

【出願番号】特願2010-89090(P2010-89090)

【国際特許分類】

F 0 2 C 3/10 (2006.01)

H 0 2 P 9/04 (2006.01)

【 F I 】

F 0 2 C 3/10

H 0 2 P 9/04 F

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月22日 (2012.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

圧縮機（104）に機械的に接続された高圧スプール（108）を有するタービンエンジン（102）と、  
タービンエンジンからの排気によって駆動されて動作する出力タービンスプール（110）と、

前記出力タービンスプール（110）に機械的に接続された第1発電機（112）と、

前記高圧スプール（108）に機械的に接続された第2発電機（116）と、

前記出力タービンスプール（110）に前記第1発電機（112）を接続するように機能する外側シャフト（502）と、

前記外側シャフト（502）内の空洞に配設されて、前記高圧スプール（108）に前記第2発電機（116）を接続するように機能する内側シャフト（504）と

を含むシステム。

【請求項 2】

前記第1発電機（112）は同期速度発電機である、請求項1に記載のシステム。

【請求項 3】

前記第2発電機（116）は変速発電機である、請求項1に記載のシステム。

【請求項 4】

前記システムは、前記第2発電機（116）を駆動するように動作する電気動力源（112）を更に含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項 5】

前記第1発電機（112）は、蒸気タービン（302）に接続される、請求項1に記載のシステム。

【請求項 6】

前記第1発電機（112）は、機械的負荷（402）に接続される、請求項1に記載のシステム。

【請求項 7】

前記システムは、前記高圧スプール（108）から出力された排気を加熱し、加熱された

排気を前記出力タービン（１１０）に出力するように機能する燃焼器（７０２）を更に含む、請求項１に記載のシステム。

【請求項８】

前記システムは、第１高圧スプール段（１０８）から出力された排気を加熱し、加熱された排気を第２高圧スプール段（８０４）に出力するように機能する燃焼器（８０２）を更に含む、請求項１に記載のシステム。

【請求項９】

前記システムは、前記第１発電機（１１２）を駆動するように動作する電気動力源を更に含む、請求項１に記載のシステム。

【請求項１０】

前記第１発電機（１１２）は変速発電機である、請求項１に記載のシステム。

【請求項１１】

圧縮機（１０４）に接続された高圧スプール（１０８）を有するタービンエンジン（１０２）と、

タービンエンジンからの排気によって駆動されて動作する出力タービンスプール（１１０）と、

前記出力タービンスプール（１１０）に接続された第１発電機（１１２）と、

前記高圧スプール（１０８）に接続され、前記高圧スプール（１０８）によって駆動されて動作する変速発電機（１１６）と、

前記出力タービンスプール（１１０）に前記第１発電機（１１２）を接続するように機能する外側シャフト（５０２）と、

前記外側シャフト（５０２）内の空洞に配設されて、前記高圧スプール（１０８）に前記変速発電機（１１６）を接続するように機能する内側シャフト（５０４）とを含むシステム。

【請求項１２】

前記変速発電機（１１６）は、更に起動動作において前記圧縮機（１０４）を駆動して動作する、請求項１１に記載のシステム。

【請求項１３】

圧縮機（１０４）に機械的に接続された高圧スプール（１０８）を有するタービンエンジン（１０２）と、

タービンエンジンからの排気によって駆動されて動作する出力タービンスプール（１１０）と、

前記出力タービンスプール（１１０）に機械的に接続された第１発電機（１１２）と、

前記高圧スプール（１０８）に機械的に接続された第２発電機（１１６）と、

前記高圧スプール（１０８）に前記第２発電機（１１６）を接続するように機能する外側シャフト（５０２）と、

前記外側シャフト（６０２）内の空洞に配設されて、前記出力タービンスプール（１１０）に前記第１発電機（１１２）を接続するように機能する内側シャフト（５０４）とを含むシステム。

【請求項１４】

前記第１発電機（１１２）は同期速度発電機である、請求項１３に記載のシステム。

【請求項１５】

前記第２発電機（１１６）は変速発電機である、請求項１３に記載のシステム。

【請求項１６】

前記システムは、前記第２発電機（１１６）を駆動するように動作する電気動力源（１１２）を更に含む、請求項１３に記載のシステム。

【請求項１７】

前記第１発電機（１１２）は、蒸気タービン（３０２）に接続される、請求項１３に記載のシステム。

【請求項１８】

前記第 1 発電機 ( 1 1 2 ) は、機械的負荷 ( 4 0 2 ) に接続される、請求項 1 3 に記載のシステム。

【請求項 1 9】

前記システムは、前記高圧スプール ( 1 0 8 ) から出力された排気を加熱し、加熱された排気を前記出力タービン ( 1 1 0 ) に出力するように機能する燃焼器 ( 7 0 2 ) を更に含む、請求項 1 3 に記載のシステム。

【請求項 2 0】

前記システムは、第 1 高圧スプール段 ( 1 0 8 ) から出力された排気を加熱し、加熱された排気を第 2 高圧スプール段 ( 8 0 4 ) に出力するように機能する燃焼器 ( 8 0 2 ) を更に含む、請求項 1 3 に記載のシステム。